



海の自由研究フェス2018
実施報告書

実施概要

海の自由研究フェス2018

開催日時 : 2018年7月21日 (土) 13:00~18:00
7月22日 (日) 11:00~17:00

会場 : Plug and play SHIBUYA by 東急不動産

入場料 : 無料

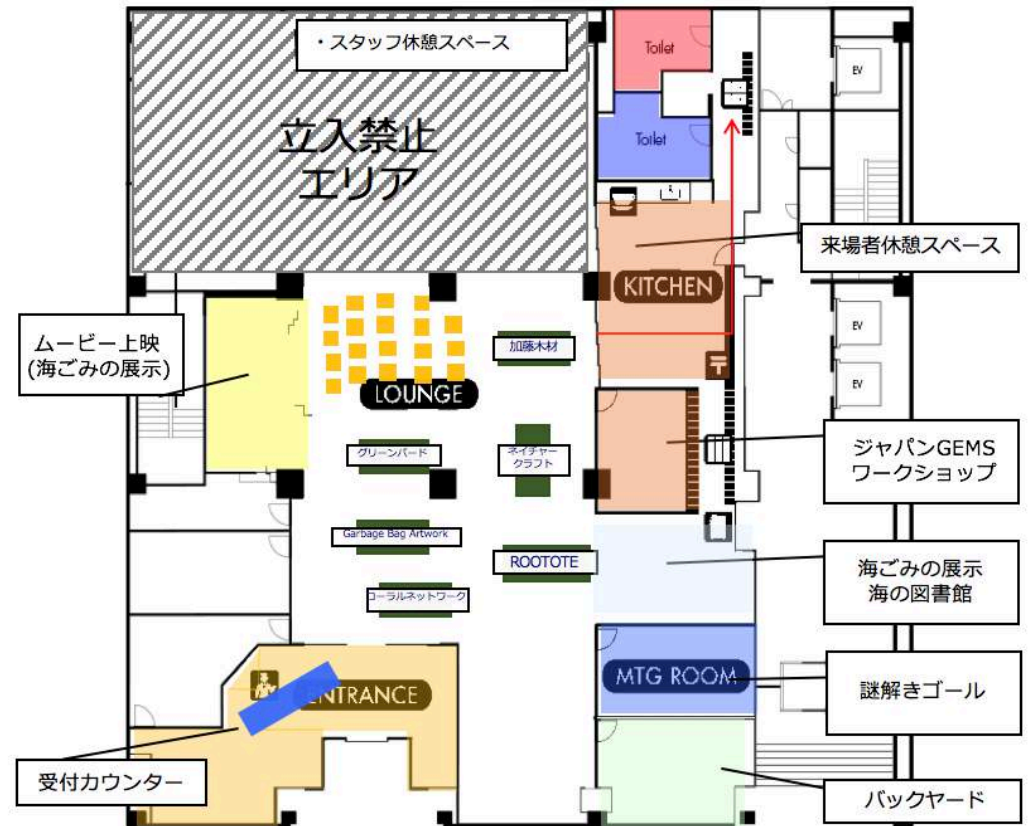
主催 : NPO法人グリーンバード
公益財団法人日本財団

後援 : 東京都環境局/渋谷区教育委員会

協力 : 東急不動産/こどもエコクラブ

来場者数 : 663名 (21日(土)234名 / 22日(日) 429名)

趣旨 : 街中から川へ、そして海に流れ着くごみ。
海のごみの70%を街ごみが占めるという現状を、
一人でも多くの子どもたち知ってもらうために、
海をテーマにした夏休みの自由研究につながる
ワークショップが一堂に会する、
「海の自由研究フェス」を開催しました。



事前告知



(1) 告知チラシの配布

→東京都環境局、渋谷区教育委員会の後援名義を使用し、渋谷区・港区の全小学校・全校生徒へ、新宿区・練馬区の一部の小学校で配布することができました。

(2) 各SNSでの広告出稿

→弊社のSNSアカウント（facebook、twitter）での投稿に広告出稿し、「都内在住・小学生の子供を持つ大人」などターゲティングし、効率的な告知を図りました。

(3) こどもエコクラブとの連携

→クラブ数：約2,000、会員数：約120,000人を誇る、この組織と連携し、メルマガの配信や、都内の各クラブの代表者から告知を図りました。

(4) メディア転載

→リリースは40媒体にも転載され、紙媒体では読売新聞で掲載されました。

(5) 情報サイトでの掲載

→子どもとおでかけサイト「いこーよ」、東京都の体験イベント紹介サイト「ウォーカープラス」にも掲載して頂きました。

(6) 本イベントに賛同してくれた方、ブース出展者の方々の告知協力

→ママ友や環境系ネットワークに所属している方々が、積極的に個人のSNSやLINE等で周囲に呼びかけて頂きました。

事前告知



告知チラシ

こどもエコクラブHP

入場無料 FREE!

海の自由研究フェス 2018
-海と日本PROJECT-

7/21・22

今年の自由研究はこれでバッチリ!

謎解きゲーム
あの大人気の謎解きゲームが、海バージョンで登場! ゲームの舞台は、ごみで汚れた海。隠されたヒントをもとに、みんなで協力して謎を解き、キレイな海を取り戻そう!

ワークショップ
砂浜を調査しよう! 海の生き物や植物や、ごみを発見しよう。
海ごみを使って、おもちゃのアートを作ろう! 完成した作品と一緒に、フォトブースで記念撮影。
サンゴ骨格染めを作ろう! サンゴの模様を使って、世界に一枚だけのオリジナルハンカチを作ろう。
オリジナルエコバッグを作ろう! 無地のトートに絵を描いてオリジナルエコバッグを作ろう。

他にも、ムービー上映会や実験教室など、コンテンツ盛りだくさん!

日程
7月21日(土) 13:00~18:00
7月22日(日) 11:00~17:00

会場 Plug and Play Shibuya
住所 東京都渋谷区道玄坂1-10-8
アクセス 渋谷駅徒歩5分

主催: NPO法人グリーンバード/公益財団法人日本財団 後援: 東京都環境局/渋谷区教育委員会
協力: 東島不動産株式会社/こどもエコクラブ

お問い合わせ先 海の自由研究フェス運営事務局 (株式会社グリーンアップル内) TEL: 03-6427-1085 MAIL: event@greenapple.jp

こどもエコクラブとは お知らせ 活動レポート Let's チャレンジ 参加しよう! サポーター・コーディネーター ご支援のお願い

● 海の自由研究フェス2018～海と日本PROJECT～ が開催されるよ! (東京都渋谷区)

2018.07.10 掲載

もうすぐ夏休み! そして! 夏と言えば海~
みんなは海に出かけて砂浜に打ち上げられたごみを目にしたことがあるかな? そのごみの多くが私たちのくらしの中から出てくるごみなんです。そのごみ、どうかしたいと思うよね! そんなみんなにピッタリのイベント、「海の自由研究フェス2018」が開催されます!



みんなの大好きな「謎解きゲーム」で、海に関する様々なキーワードをもとに、ごみでよごれた海をみんなの力できれいな海にしていこう★
この夏、海に出かける計画をしているクラブはもちろん、海に出かける予定がないクラブも、みんなで海の環境問題について楽しみながら考えることのできる「海の自由研究フェス2018」に参加してみよう! さらに、実際に海に出かけた時には、浜辺のごみはどうなっているかぜひチェックしてみよう!

■日時: 2018年7月21日(土) 13:00~18:00
22日(日) 11:00~17:00

■会場: Plug and Play Shibuya (東京都渋谷区道玄坂一丁目10番8号 渋谷道玄坂東急ビル1F)
(渋谷駅徒歩5分)

■主なプログラム内容

◎謎解きゲーム

あの人気の謎解きゲームが、海バージョンで登場! 舞台は「ごみで汚れた海」。隠されたヒントをもとに、みんなで協力しながら謎を解いて、きれいな海を取り戻そう!

◎ワークショップ

- (1) 砂浜を調査しよう!
- (2) 海ごみを使って、おもちゃのアートを作ろう!
- (3) サンゴ骨格染めを作ろう!
- (4) オリジナルエコバッグを作ろう!

■入場費: 無料!

くわしくはこちらをチェック! 夏休みの今年の自由研究や工作の宿題はこれでバッチリだね!

事前告知



公式WEBサイト

海の自由研究フェス 謎解きゲーム ワークショップ 行き方・ルート 主催・後援・協力 新着情報

2018
海の自由研究フェス
7/21・22
～海と日本 PROJECT～

入場料もワークショップも無料!

UMI FES

海の自由研究フェス2018

今年の自由研究はこれでバッチリ!

7月21日(土) 13時～18時、7月22日(日) 11時～17時、
渋谷区道玄坂の会場「Plug and Play Shibuya」にて、
海をテーマにした自由研究フェス「海の自由研究フェス2018」を開催致します!
色々なコンテンツを、盛り沢山ご用意しております!
※入場料もワークショップも無料!FREE!です!

MYSTERY GAME

謎解きゲーム

～謎を解いて、海を綺麗にせよ!～

あの大人気の謎解きゲームが海バージョンが登場!
ゲームの舞台は、こみで汚れた海。
隠されたヒントをもとに、みんなで協力して謎を解き、
キレイな海を取り戻そう!



WORKSHOP

ワークショップ

CONTENTS 01

砂浜を調査しよう!

浜辺に埋まっている色々なものを調査し、そこから調べて
また、のがれ隠して見よう!いろいろな生きものや植物、
人間が残したのものもあるかも!?



CONTENTS 02

海こみを使って、おもちゃのアート
を作ろう!

完成した作品と一緒に、フォトブースで記念撮影。



CONTENTS 03

サンゴ骨格染めを作ろう!

日本には400種類ものサンゴがいるんだよ!その数種類を
ハンカチに写し取って、世界に一つだけの美しい自分だけの
ステキなサンゴを作るよ!



CONTENTS 04

ネイチャークラフトでphotoフレーム
を作ろう!

海の貝殻や石を使って、世界にたった一つのフォトフレーム
を作ろう!



CONTENTS 05

オリジナルトートバッグを作ろう!

お絵描きして、「思い出はびとと共に海を泳ごう」という
思いから生まれたゴキウにもなるトートバッグ「ルー・ガ
ービッド」を作るよ。



CONTENTS 06

スタンプでオリジナルエコバックを
作ろう!

花や鳥、文字など好きなスタンプを使ってペイントし、オ
リジナルエコバックを作ろう!



CONTENTS 07

錫材から輪ゴム鉄砲を作ろう!

紙玉筒から森と海の深いつながりを学んで、百年杉の錫材
から輪ゴム鉄砲を作ってみよう!



ACCESS

行き方・ルート

会場: Plug and Play Shibuya
住所: 東京都渋谷区道玄坂1-10-8
アクセス: 渋谷駅徒歩5分



SPONSOR

主催・後援・協力

主催: NPO法人グリーンバード/公益財団法人日本財団
後援: 東京都環境局/渋谷区教育委員会
協力: 東急不動産/こどもエコクラブ



TOPICS

新着情報



2018年7月19日

謎解きゲーム「海を守れ! プロテクト・ザ・オーシャン」
世界中を旅しながらおもしろい謎解きゲーム、誰にもあつた! 遊ばせ、ほし!

事前告知



いこーよ特設ページ

海と日本PROJECT 開催！
【夏休み2018】海の自由研究フェス、謎解きゲーム・工作など7/21-22

日本全国でもおに街のゴミ拾い活動を行う greenbird (グリーンバード) は2018年7月21日と22日の2日間、「海の自由研究フェス2018」を開催する。対象は小学1年生から6年生。参加無料。事前申込不要。

「海の自由研究フェス2018」は、日本財団が行う、次世代へ海を引き継ぐため海を介して人と人となががなる「海と日本プロジェクト」の一環として行われるイベント。海が直面している深刻な「漂着ごみ」問題、およびその原因が自分たちの「生活ごみ」であることを子どもたちに学んでもらうことを目的として実施する。

メディア転載 (40媒体)

News
Infoseek

【夏休み2018】海の自由研究フェス、謎解きゲーム・工作など7/21-22

日本全国でもおに街のゴミ拾い活動を行う greenbird (グリーンバード) は2018年7月21日と22日の2日間、「海の自由研究フェス2018」を開催する。対象は小学1年生から6年生。参加無料。事前申込不要。

「海の自由研究フェス2018」は、日本財団が行う、次世代へ海を引き継ぐため海を介して人と人となががなる「海と日本プロジェクト」の一環として行われるイベント。海が直面している深刻な「漂着ごみ」問題、およびその原因が自分たちの「生活ごみ」であることを子どもたちに学んでもらうことを目的として実施する。

ReseMom

【夏休み2018】海の自由研究フェス、謎解きゲーム・工作7/21-22

日本全国でもおに街のゴミ拾い活動を行う greenbird (グリーンバード) は2018年7月21日と22日の2日間、「海の自由研究フェス2018」を開催する。対象は小学1年生から6年生。参加無料。事前申込不要。

「海の自由研究フェス2018」は、日本財団が行う、次世代へ海を引き継ぐため海を介して人と人となががなる「海と日本プロジェクト」の一環として行われるイベント。海が直面している深刻な「漂着ごみ」問題、およびその原因が自分たちの「生活ごみ」であることを子どもたちに学んでもらうことを目的として実施する。

hapimama

【公式】ヨガプラス

【夏休み2018】海の自由研究フェス、謎解きゲーム・工作7/21-22

日本全国でもおに街のゴミ拾い活動を行う greenbird (グリーンバード) は2018年7月21日と22日の2日間、「海の自由研究フェス2018」を開催する。対象は小学1年生から6年生。参加無料。事前申込不要。

「海の自由研究フェス2018」は、日本財団が行う、次世代へ海を引き継ぐため海を介して人と人となががなる「海と日本プロジェクト」の一環として行われるイベント。海が直面している深刻な「漂着ごみ」問題、およびその原因が自分たちの「生活ごみ」であることを子どもたちに学んでもらうことを目的として実施する。

【夏休み2018】海の自由研究ゲーム・工作など7/21-22

日本全国でもおに街のゴミ拾い活動を行う greenbird (グリーンバード) は2018年7月21日と22日の2日間、「海の自由研究フェス2018」を開催する。対象は小学1年生から6年生。参加無料。事前申込不要。

「海の自由研究フェス2018」は、日本財団が行う、次世代へ海を引き継ぐため海を介して人と人となががなる「海と日本プロジェクト」の一環として行われるイベント。海が直面している深刻な「漂着ごみ」問題、およびその原因が自分たちの「生活ごみ」であることを子どもたちに学んでもらうことを目的として実施する。

日本全国でもおに街のゴミ拾い活動を行う greenbird (グリーンバード) は2018年7月21日と22日の2日間、「海の自由研究フェス2018」をする。対象は小学1年生から6年生。参加無料。事前申込不要。

海と日本PROJECT

【夏休み2018】海の自由研究フェス、謎解きゲーム・工作7/21-22

日本全国でもおに街のゴミ拾い活動を行う greenbird (グリーンバード) は2018年7月21日と22日の2日間、「海の自由研究フェス2018」を開催する。対象は小学1年生から6年生。参加無料。事前申込不要。

「海の自由研究フェス2018」は、日本財団が行う、次世代へ海を引き継ぐため海を介して人と人となががなる「海と日本プロジェクト」の一環として行われるイベント。海が直面している深刻な「漂着ごみ」問題、およびその原因が自分たちの「生活ごみ」であることを子どもたちに学んでもらうことを目的として実施する。

PR TIMES (Top) テクノロジー | アプリ | アプリ | ビューティ | ファッション | プレスリリース | ニュースリリース | 配信サービスのPR TIMES

【夏休み2018】海の自由研究フェス、謎解きゲーム・工作7/21-22

日本全国でもおに街のゴミ拾い活動をおこなうNPO法人greenbird (グリーンバード) は、(1) 海が直面している深刻な「漂着ごみ」問題 (2) その原因が自分たちの「生活ごみ」であること この2つをこれからの未来を担う子供たちに学んでもらうために、7月21日(土)・22日(日)の2日間、東京・渋谷にて「海の自由研究フェス2018」を開催する。このイベントは、日本財団が行う、次世代へ海を引き継ぐため、海を介して、人と人となががなる日本財団「海と日本プロジェクト」の一環です。

このイベントは終了しました。東京の体験イベント・アクティビティの一覧はこちらからご確認ください。

【夏休み2018】海の自由研究フェス、謎解きゲーム・工作7/21-22

日本全国でもおに街のゴミ拾い活動をおこなうNPO法人greenbird (グリーンバード) は、(1) 海が直面している深刻な「漂着ごみ」問題 (2) その原因が自分たちの「生活ごみ」であること この2つをこれからの未来を担う子供たちに学んでもらうために、7月21日(土)・22日(日)の2日間、東京・渋谷にて「海の自由研究フェス2018」を開催する。このイベントは、日本財団が行う、次世代へ海を引き継ぐため、海を介して、人と人となががなる日本財団「海と日本プロジェクト」の一環です。

ワークショップブース (1)



海のごみの80%を街ゴミが占めるという現状を、多くの子どもたちに知ってもらうため、また海に親しみを
感じる子どもを増やしていくために、海をテーマにした夏休みの自由研究につながるワークショップを行いました。

■WS 21.22日:ジャパンGEMSセンター(砂浜には何が埋まっている?)

形式: 時間制1回あたり45分、6~8名



■WS 21.22日:コーラル・ネットワーク(サンゴ骨格染め:サンゴの模様を使って自分だけのオリジナルハンカチを作っちゃおう!)

形式: 随時1回あたり20分、6~8名



ワークショップブース (2)



■ WS 21.22日：ROOTOTE(お絵かきでオリジナルトートバックを作ろう)

形式:随時1回あたり30~45分、8~10名(品物提供：当日GBボランティア)



■ WS 21.22日：ネイチャークラフト(ネイチャークラフトでPhotoフレームを作ろう)

形式:随時1回あたり30~45分、8~10名(品物提供：当日GBボランティア)



ワークショップブース (3)



■ WS 22日：加藤木材(海と森をつなぐ木エワークショップ)

形式:随時1回あたり30分、6名



■ WS 22日：GARBAGE BAG ART WORK(スタンプでオリジナルエコバックを作ろう)

形式:随時1回あたり20~30分、6名

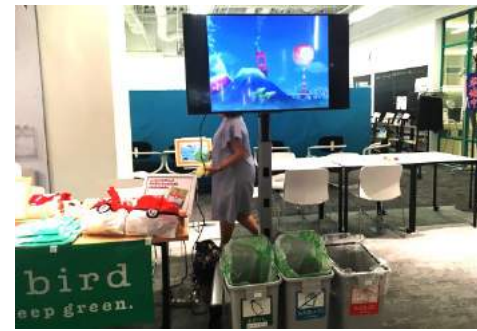


ブース&追加ワークショップ



■グリーンバードブース

greenbirdの活動紹介・展示を実施、アンケート用紙の回収&モンスターボールごみ袋の配布



■追加WS：海の缶バッチ / ヨーヨー魚

形式:随時1回あたり20~30分



謎解きゲーム(1)



■ 謎解きゲーム：海をまもれ！ Protect the Ocean

謎解きを通して、海水中の油に溶けやすい有害物質「マイクロプラスチック」の周知と、それらを解決するための一人一人が取り組める内容の啓蒙を目的とし、子供達にもなじみやすいスタイルの「回遊型謎解き」として展開しました。

■ 使用場所：PLUG and PLAY 1オープンフロア

■ 対象：小学生以上

■ 制限時間：30分目安（超えても可）

■ キーワード

※マイクロプラスチックが含まれるもの

- ・洗顔料・歯磨き粉・ボディソープ・レジ袋（漂流プラスチックの劣化）
- ・生活排水 など

※成分表示について

- ・ポリエチレン ・ポリエチレン末 ・ポリプロピレンなど

■ 流れ：フロア内に潜むファーストミッションを達成後、
ミッション達成者のみがエージェントセンターにて
セカンドミッションを行いました



謎解きゲーム(2)



■ファーストミッション



台紙 裏/表



台紙 中



パネル 9枚

■セカンドミッション



台紙 表/裏



パネル 4枚



ショートムービー上映



■概要

海のごみ問題を子どもの目線から訴えるショートムービー「東京&ニューヨークの小学生からのメッセージ～海ごみを減らすために私たちができること～」を上映しました。

・上映時間：30分（随時流す）



海の図書館



■ 概要

海や環境に関するさまざまな内容の本や資料を自由に閲覧できるスペースにしました。夏休みの自由研究に対するテーマを決めたり、海のことをもっとよく知ることができ、また海のいきもの塗り絵コーナーも設置し、小さいお子様でも楽しめるスペースにしました。



みんなの問題海のゴミ 写真パネル展



■概要

海ごみに関するパネル展示を実施しました。〈A1パネル×10 / A3ラミネート×10〉

資料協力：NPO法人JEAN



会場の様子



メディア掲載



CSRマガジン



東京MX



総括

■全体のまとめ

初開催という事もあり、事前準備を入念に進めました。
教育委員会と協議し、開催日程やチラシ配布時期を決め、
渋谷区・環境系に強いイベント会社と組んで、コンテンツ内容を充実させ、
外部の専門家に依頼して、メディア転載&誘致を強化、
周囲の小学生のお子さんを持つママ友ネットワークにヒアリングし、
「どんな内容なら行きたくなるか」を調査しました。

来場者数の合計は663名（21日234名 / 22日429名）となり、開場前から外に列ができる、
WSの資材数が足りなくなるなど、予想を上回る大盛況となりました。

参加した子どもたち、その親御さんから「とても有意義なイベントでした。」「また来年も是非」
「自由研究の課題はこれで完璧」など多くのお客様から感謝の言葉を掛けられました。

来場者の満足度はアンケートを見てもとても高く、来年以降につながる結果となりました。

■課題

- ・自由研究と名前がついているので、WSの内容はもう少し学びのあるコンテンツも来年度は必要。
- ・混雑した場合の対策ができておらず、出展者の休憩時間の確保が疎かになってしまった。
また、お客様に対しても時間制や整理券制するなど、対応策をしっかりと事前の準備が必須。
- ・資材を使う工作系のWSは200～300円程度の参加費を取ることも検討。
- ・海ごみパネルやムービーを見てもらえる工夫が必要。（ステージの使い方など）